

- 1 水中で過ごす魚類が、水中の酸素を効率よく体内に取り込むために持つ呼吸器官を何という？
- 2 アサリやカキのように、内臓が外とう膜に包まれ、二つの殻を持つ軟体動物のグループを何という？
- 3 マツなどの裸子植物において、むき出しになった部分に直接付着する、受精のために必要な粒子を何という？
- 4 被子植物において、おしべでつくられた花粉がめしべの先につくことを何という？
- 5 単子葉類に見られる、太い中心の根がなく、細い根が多数集まった根の形態を何という？
- 6 ハチやチョウなどの昆虫によって花粉を運んでもらう植物の花を何という？
- 7 顕微鏡の倍率を決める際、目元側に取り付けられているレンズを何という？
- 8 肺呼吸のほかに、皮膚を通した呼吸を併用して酸素を取り込む生物のグループを何というか？
- 9 受粉後、雌しべの中に伸びていき、精細胞を胚珠へ運ぶ通道のことを何という？
- 10 葉で光合成によって作られた養分を、植物の体全体へ運ぶための管を何という？
- 11 背骨を持ち、体温を一定に保つ性質を持つグループのうち、乳を分泌して子を育てるものを何という？
- 12 顕微鏡の全体の倍率を求める際、対物レンズの倍率ともう一つ組み合わせて掛け合わせる、鏡筒の上の部分に取り付けられたレンズのことを何という？
- 13 種子から最初に出る葉が2枚である植物のグループを何という？
- 14 周囲の気温や水温の変化に合わせて体温が変化してしまう動物の分類を何という？
- 15 顕微鏡で観察する際、対物レンズとプレパラートとの距離を調整するために回すねじを何という？
- 16 発芽した際に子葉が1枚で、根がひげのような形をしているグループを何という？
- 17 軟体動物が持たない、節足動物の体の表面を覆う硬い構造を何という？
- 18 顕微鏡において、接眼レンズと対物レンズの倍率を掛け合わせたものを何という？
- 19 葉脈の並び方が平行になっている植物のグループを何というか？
- 20 節足動物の体表を覆い、体内の保護や筋肉が付着する土台となる硬い殻を何という？
- 21 節足動物が成長する過程で、硬い外骨格を脱ぎ捨てて体が大きくなる現象を何という？
- 22 顕微鏡で観察する試料をのせるために用いられる、薄く平らな透明なガラス板を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	魚類の頭部にある器官で、多くの毛細血管が通っています。		<u>えら</u>	☐
2	外套膜（がいとうまく）から分泌される成分で二つの殻を作り、その中に柔らかい体を収めています。		<u>二枚貝</u>	☐
3	裸子植物であるマツなどの植物は、胚珠がむき出しの状態です。		<u>花粉</u>	☐
4	植物の生殖において、おしべから出た花粉が同じ種類または同じ個体のめしべの先端（柱頭）に付着する現象を「 <u>受粉</u> 」といいます。		<u>受粉</u>	☐
5	<u>ひげ根</u> は、トウモロコシやイネ、ユリなどの単子葉類に見られる特徴的な根の形です。		<u>ひげ根</u>	☐
6	<u>虫媒花</u> は、目立つ花びらや甘い蜜、香りなどを出します。		<u>虫媒花</u>	☐
7	<u>接眼レンズ</u> は、観察者がのぞき込む位置にあるレンズのことです。		<u>接眼レンズ</u>	☐
8	<u>両生類</u> は、幼生期はえら呼吸、成体になると肺呼吸と皮膚呼吸の両方を行うという特徴を持つ生物です。		<u>両生類</u>	☐
9	柱頭についた花粉からは <u>花粉管</u> が伸び、めしべの中を通過して胚珠まで達します。		<u>花粉管</u>	☐
10	<u>師管</u> は維管束の構成要素の一つで、葉でつくられた糖などの養分を、体内の必要な場所へ分配する役割を果たします。		<u>師管</u>	☐
11	<u>哺乳類</u> は、鳥類とともに恒温動物に分類される脊椎動物のグループです。		<u>哺乳類</u>	☐
12	顕微鏡には、観察対象に近い側にある「対物レンズ」と、人間が覗き込む側にある「 <u>接眼レンズ</u> 」の2種類があります。		<u>接眼レンズ</u>	☐
13	<u>双子葉類</u> は、子葉が2枚であることに加え、主根と側根からなる根系や、葉脈が網目状（網状脈）であることなどが特徴です。		<u>双子葉類</u>	☐
14	<u>変温動物</u> とは、体温を一定に維持する能力が低く、周囲の気温や水温によって体温が変動する動物です。		<u>変温動物</u>	☐
15	<u>調節ねじ</u> は、顕微鏡の鏡筒やステージを動かして対物レンズとプレパラートの距離を調整する部品です。		<u>調節ねじ</u>	☐
16	<u>単子葉類</u> は、子葉が1枚であること以外にも、根がひげ状にたくさん生える「ひげ根」や、葉脈が平行な「平行脈」であるといった共通の特徴を持っています。		<u>単子葉類</u>	☐
17	節足動物は、筋肉が内側についている硬い殻である <u>外骨格</u> によって体を支えています。		<u>外骨格</u>	☐
18	全倍率は、接眼レンズの倍率に、装着している対物レンズの倍率を乗算して求めます。		<u>顕微鏡の倍率</u>	☐
19	<u>単子葉類</u> は、種子から発芽する際に子葉が1枚だけ出てくるグループを指します。		<u>単子葉類</u>	☐
20	<u>外骨格</u> は、体の外側が硬い成分で覆われた骨格です。		<u>外骨格</u>	☐
21	体が大きくなると古い殻を破って脱ぎ捨て、新しい柔らかい殻が固まるまでの間に体を急激に大きくします。		<u>脱皮</u>	☐
22	これは、観察する試料を載せる長方形の「 <u>スライドガラス</u> 」と、その上から被せる「カバーガラス」の2枚のガラス板で構成されます。		<u>スライドガラス</u>	☐

言えなかった用語ノート